

令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	「傾聴ボランティア養成講座」
2	実施社会福祉協議会	志木市社会福祉協議会
3	協力団体	NPO 法人 PLA 志木市話し相手ボランティア「語楽の会」
4	活動年月日	令和6年2月
5	活動場所	志木市総合福祉センター
6	内容	傾聴とは、ロールプレイ、活動に向けてなど

7

相手の話しに耳を
傾け親身になって
話を聴くことを、
「傾聴」といいます



外出することが難しい高齢者等の孤立を予防するために、その家庭や施設を訪問し相手の話を聴く（傾聴する）「傾聴ボランティア養成講座」を開講！

21名の方が参加し、傾聴への関心の高さを感じました。

「日常会話」と「傾聴での会話」の違いを講師とアシスタントがデモンストレーションしたあと、受講生も実際にいくつかのグループに分かれて行いました。

受講生からは、「日常会話ではしっかりしなさいなど自分の意見を押し付けてしまった・・・」「傾聴での会話だと否定されず自分に寄り添って話を聞いてくれていると感じた」などの感想があがりました。

傾聴の難しさや楽しさを知っていただき、ぜひ、傾聴ボランティアとして活動していただきたいと思います。